

しびれ感に対する電気刺激療法

～しびれ同調経皮的電気神経刺激の最新知見と実際～

講師:西 祐樹 先生

- 長崎大学 生命医科学域(保健学系) 助教
 - 畿央大学 ニューロリハビリテーション研究センター 客員研究員
- 1992年、熊本県に生まれる。2015年に理学療法士免許を取得し、畿央大学大学院健康科学研究科修士課程に進学する。2017年より西大和リハビリテーション病院に勤務し、2021年に博士(健康科学)号を取得する。現在はしびれ感や疼痛の病態メカニズムの解明や治療介入効果に関する研究、腰痛や脳卒中、パーキンソン病等多様な疾患で生じる運動制御障害に関する研究などを行っている。



日時

2024/10/5(土) 19:30～21:00
(ログイン開始19:15より)

※申込締切は：10月1日(火)13時迄

期限前に定員により応募を締め切らせて頂く事がございます。お早めにお申し込みください。

セミナー内容

しびれ同調経皮的電気神経刺激(以下しびれ同調TENS)は現在注目されている治療法であり、日々たくさんの研究報告がされています。しかし実際、これから始めたい施設において基本となるやり方がわからないというお話を聞くようになりました。そこで、本治療法の開発者である西先生をお招きして、基本となる介入方法及び最新知見についてお話頂きます。しびれ同調TENSについて無料で学べる貴重なセミナーとなっておりますので、この機会をお見逃しなくぜひご参加ください。ご受講後アンケートにお答えいただいたお客様にはしびれ同調TENSハウスマニュアルをお送りします。

対象

医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師

定員

480名

受講料

無料

しびれ同調経皮的電気神経刺激とは

脳血管疾患や脊髄損傷、化学療法誘発性末梢神経障害等の多くの患者において、ビリビリ、チクチク、ヒリヒリと表現されるしびれ感が生じます。しびれ感は「感覚神経伝導路の障害によって起こる自発性異常感覚」と定義され、ADLやQOLが著しく阻害されます。

しびれ同調経皮的電気神経刺激はしびれ感と電気の周波数と強度を同調させることでしびれ感を改善させる新しい治療法になります。2022年8月にこの手法は本セミナーにてご講義いただく長崎大学生命医科学域(保健学系)および畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター客員研究員の西 祐樹らによって開発され、現在も様々な研究が活発におこなわれています。



ウェブ上でのお申し込みをお願いします。

<https://www.medical.itolator.co.jp/society-seminar/seminar/20240820.html>

上記URLあるいはQRコードからアクセスの上、申し込みをお願いします。

* 事前申し込みのない方は、参加できません。

*** 2024年10月1日(火) 13:00までに申し込みを完了してください。**

お申込QRコード



* お申し込み後の流れ *

- 1) 申し込み受付完了メールを配信いたします。
- 2) お申し込みフォームより登録されました登録内容を確認後、
ZOOMウェビナー参加用のリンクを開催前の10月2日頃にご登録いただきました
メールアドレスにご案内いたします
- 3) セミナー開催当日、開始時間前に、Zoomウェビナー参加用のリンクへアクセスの上、
ご参加をお願いします。

* 受講する際の注意点 *

1) Zoomアプリのインストール

始めてZoomを使用される方は、事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

https://zoom.us/download#client_4meeting

* PC: ミーティング用Zoomクライアント

* iPhone/iPad/Android: Zoomモバイルアプリ

2) 録音・撮影の禁止

セミナーの録音・録画・写真撮影・スクリーンショットは全て禁止です。

* アーカイブ配信の案内 *

本セミナーはお申込み頂いたお客様に限り、内容を一部アーカイブ配信致します。セミナー当日の内容を全ては収録できませんので、ご都合の合う方はぜひライブ配信でご参加ください。

アーカイブ配信については、セミナー終了後3日以内にお申込み頂いたメールアドレス宛に配信します。

* セミナー当日の連絡先: 松井清弘

携帯: 080-3738-3844 (極力ショートメッセージでご連絡ください。)

E-mail: ki.matsui@itolator.co.jp